

平成28年 6月 24日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市こども未来局指定管理者選定評価委員会  
会長 岩切 裕

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

平成28年4月22日付け28千こ第49号で諮問のありました標記の件について、下記のとおり答申します。

## 記

### 1 指定管理者の行った施設の管理に係る総合評価について

#### (1) 千葉市子ども交流館について

##### ア 市の作成した総合評価案の妥当性について

市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると認められる。

##### イ 次期指定管理者の選定に向けての意見

(ア) これまでの取組みを継続し、未就学児から高校生までの幅広い年代の活用を促すため、施設の効率的な運用をお願いする。

(イ) 利用者のエリアが限定的になることなく、全市的な子どもの健全な遊びと居場所の提供が図られるよう、さらなる充実に努められたい。

(ウ) 不登校児童・生徒の利用もあることから、次期指定期間においても専門的な見識を有するスタッフの配置を講じられたい。

(エ) HPやSNSなどの活用による広報の充実に図り、障害のある子どもの利用の促進などさらなる利用者層の拡大に努められたい。

(オ) 指定管理者の財務状況について、透明性が確保できるよう努められたい。

(カ) 未就学児の利用も増加していることから、防災を含めた緊急時の対応及び安全対策の充実に配慮されたい。

(キ) 個人情報の管理については十分な対策を講じられたい。

(ク) 子育て支援館、科学館等との連携により、「きぼーる」全体の一層の活性化を図られたい。

## (2) 千葉市子育て支援館について

### ア 市の作成した総合評価案の妥当性について

市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると認められる。

### イ 次期指定管理者の選定に向けての意見

(ア) 多様な保護者と乳幼児の利用を促進するため、利用者をはじめとする市民ニーズの把握や、一層のサービス向上に努められたい。

(イ) 管理運営業務が充実して行われており、利用者とスタッフの信頼関係も構築されていることから、業務水準が継続されるよう配慮されたい。

(ウ) ファミリー・サポート・センターについては、提供会員の増加に向けた対策を検討されたい。

(エ) 防災を含めた緊急時の対応及び安全対策の充実に配慮されたい。

(オ) 個人情報の管理については十分な対策を講じられたい。

(カ) 子ども交流館、科学館等との連携により、「きぼーる」全体の一層の活性化を図られたい。

## 2 指定管理者の行った施設の管理に係る評価（平成27年度分）について

### (1) 千葉市子ども交流館について

ア 市による評価のとおり、概ね良好な管理運営が行われていると認められる。

イ 来館者数が計画目標を達成し、過去最高となったことを評価する。

ウ 登録者数の増加に、一層努められたい。

エ 自主事業について、一層の創意工夫に努められたい。

オ 利用者の低年齢化に伴う安全確保・危機管理について十分配慮されたい。

カ 指定管理者の財務状況について、現状において特段の問題はないと認められるものの、収支状況の詳細が把握できるよう、努められたい。

### (2) 千葉市子育て支援館について

ア 市による評価のとおり、特に良好な管理運営が行われていると認められる。

イ 広報、PR活動が非常に充実しており、来館者数が目標値を上回るとともに、アンケート調査による利用者の満足度が非常に高い点について、十分に評価するが、一層の来館者増のため、ニーズの把握やサービス向上により一層努められたい。

ウ 受託事業について、管理運営の基準を上回る事業を実施するとともに、自主事業についても提案を上回る講座を実施するなど、精力的な取り組みを評価する。

エ 指定管理者の財務状況については、現状において特段の問題はないと認められる。